

1 がん検診の概要

1 出張型がん検診

胃がん検診	胃部エックス線検査
胃がんリスク検診	ペプシノゲン検査 ヘリコバクター・ピロリ抗体検査
肺がん検診	胸部エックス線検査または胸部CT検査 高危険群に対する喀痰細胞診
大腸がん検診	便潜血検査
子宮頸がん検診	子宮頸部の細胞診 子宮頸部の細胞診・HPV-DNA検査
子宮体がん検診	子宮体部の細胞診（個別医療機関方式でのみ実施）
乳がん検診	マンモグラフィ・超音波検査・視触診
前立腺がん検診	前立腺特異抗原（PSA）検査

2 判定区分

異常認めず	今回の結果では、異常所見は認められませんでした。
精検不要	所見が認められますが、精密検査の必要はありません。
要精検	所見が認められます。医療機関で精密検査を受けてください。
判定不能	撮影不良や標本不良などの原因で判定できませんでした。

3 がん検診受診者数の推移

	地域検診		職域検診		総数	
	27年度	26年度	27年度	26年度	27年度	26年度
胃がん検診	52,063	51,381	16,250	16,948	68,313	68,329
胃がんリスク検診	6,928	7,107	－	－	6,928	7,107
肺がん検診	74,962	72,927	5,978	6,704	80,940	79,631
大腸がん検診	76,773	73,128	21,221	21,463	97,994	94,591
子宮頸がん検診	44,105	38,005	2,913	3,032	47,018	41,037
子宮体がん検診	3,450	3,218	－	－	3,450	3,218
乳がん検診	48,631	45,436	3,730	3,875	52,361	49,311
前立腺がん検診	25,898	25,746	2,792	2,797	28,690	28,543